



国立大学法人
弘前大学

大学院保健学研究科
被ばく医療人材育成
推進委員会主催

**令和 7 年
8月23日**

**9:10-15:30
Web開催**



令和 7 年度 被ばく医療研修

【対象者・定員】

看護職者および診療放射線技師 30名（受講無料）

【研修の詳細・お申し込み方法】

URLまたはQRコードからご確認ください。

https://ghs.hirosaki-u.ac.jp/hibakupj/seminar_event

申し込み期限：7月27日（日）



【主催】

弘前大学大学院保健学研究科 被ばく医療人材育成推進委員会

【お問い合わせ】

弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ（担当・小林）

E-mail: hh_hh@hirosaki-u.ac.jp ☎ 0172-39-5910

令和7年度 被ばく医療研修 開催案内

弘前大学大学院保健学研究科では、本学が重点分野として掲げる「被ばく医療」の教育研究と地域連携及び国際化の推進を目的として「被ばく医療人材育成推進プロジェクト」を展開しており、その一環として平成22年度から継続的に緊急被ばく医療短期教育プログラム「被ばく医療研修」を開催しています。

本研修は、被ばく医療や放射線に関する基礎的知識の習得、他職種との協働意識の向上を目的とした初学者が学びやすい入門的内容となっており、講義や実践的な演習の他、放射線被ばく事故を想定した受け入れ医療処置に関する机上演習や学習者同士のディスカッションの時間を設けております。

令和7年度は、オンラインで開催いたします。初めて被ばく医療を学ぶ方、放射線の基礎知識の習得や復習をお考えの方、また、他職種とのチーム連携や教育ネットワークの構築に興味のある方にお勧めの内容となっておりますので、お気軽にご参加ください。

1. 開催日時	令和7年8月23日（土） 9:10～15:30
2. 開催形式	オンライン（Zoom）
3. プログラム	別紙参照
4. 対象・定員	30名度（看護職者および診療放射線技師）
5. 受講料	無料
6. 参加受付	事前申込制となります。下記の専用フォームまたはQRコードからお申し込みください。 「令和7年度 被ばく医療研修」申し込みフォーム https://forms.cloud.microsoft/r/G7DSQmbLRq 
7. その他	・本研修の修了者には修了証を発行いたします。 ・講師及び講義のタイトルは一部変更になる可能性があります。
◎お問い合わせ	弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ（担当・小林） 〒036-8564 青森県弘前市本町 66-1 E-mail: hh_hh@hirosaki-u.ac.jp Tel: 0172-39-5910（内線 5910） 事業ウェブサイト: https://ghs.hirosaki-u.ac.jp/hibakupj/

令和7年度 被ばく医療研修 (Web)

プログラム

開催日時： 令和7年8月23日 (土) 9:10～16:00

08:50～09:10	参加受付 (Zoom)
09:10～09:30	開講式・ガイダンス
講義 1 09:30～10:00	「原子力災害医療と体制作り」 原子力災害の概要、原子力災害医療体制に関する実際について解説します
講義 2 10:10～10:40	「原子力災害医療—受け入れ体制作り」 原子力災害時の受け入れ体制作りについて CSCATTT を中心に解説します
演習 1 10:50～11:20	「防護服着脱方法」 被ばく患者受け入れ時の防護服着脱方法を実践します (防護服を郵送)
演習 2 11:30～12:10	「皮膚の汚染部位の除染」 放射性物質により汚染された健常皮膚の処置の仕方を実践します また、創傷部位の処置の仕方を講義・実演します (除染キットを郵送)
12:10～13:10	昼休み
演習 3 13:10～14:00	「傷病者の受け入れ準備」 傷病者を受け入れるにあたっての場の設定と人員配置、役割などについてグループワークを行います
演習 5 14:10～15:20	「傷病者の受入れ対応」 外部汚染のある患者の搬入から一般病室への退室までの一連の流れについて動画を見ながらグループワークを行います
15:20～15:30	閉講式・アンケート

弘前大学大学院保健学研究科 令和7年度 被ばく医療研修 プログラム

事前学習：eラーニング

講義 1	「放射線の基礎」 放射線の単位や性質、身の回りの放射線などの基本的な知識について解説します
講義 2	「放射線の生物影響の基礎」 放射線による生物への影響などの基礎的な知識について解説します
講義 3	「放射線防護の基礎」 基本的な放射線防護や放射線規制などの基礎的な知識について解説します
講義 4	「放射線の人体影響」 外部被ばく、内部被ばくによる放射線の人体への影響について解説します
講義 5	「緊急被ばく医療の原則」 緊急被ばく医療の原則とその概要について解説します
動画	1 防護服の着方 2 防護服の脱ぎ方 3 創傷汚染部位の除染方法

○本研修では事前学習としてeラーニングによる学習プログラムを受講していただきます。

eラーニングの開講期間は7月下旬～9月末までの約2か月間を予定しており、受講者には別途受講IDを送付します。

○各講義の受講時間の目安は約20分、動画の視聴時間は3～10分程度です。

○主な動作環境は下記のとおりです。その他ご不明な点については別途お問い合わせください。

動作環境		2025年3月現在
パソコン		
Windows11	Google Chrome 133 Microsoft Edge 133	
Mac OS 13.2.1	Google Chrome 133 Safari ver. 18.1.1	
スマートフォン		
Android 14/15	Google Chrome 133	
iOS 18.3.1	Safari ver. 18.3.1	
iOS 17.7	Safari ver. 17.7	
タブレット		
Android 14/15	Google Chrome ver. 133	
iPadOS 18	Safari ver. 18.3.1	

<eラーニングに関するお問い合わせ先>

弘前大学大学院保健学研究科 総務グループ(担当・小林)

TEL:0172-39-5910 Eメール: hh_hh@hirosaki-u.ac.jp